



# Courage

第106号 平成28年10月27日

**合唱祭当日！  
期末テストまで、あと 17 日！**

# 合唱祭当日に

昨日授業後に行われた1年生との合同練習。お互いにとって刺激になる、とても良い練習になりましたね。4月のはじめに伝えた私の願いの1つに、「後輩に憧れられるような先輩になってほしい」というものがありました。ここまで、しっかりと全員で練習を続け、その一つを達成できたのではないかでしょうか。実際に1Gの高濱さんからは

「男子も女子もすごく声がでていました。そして、ハモリがとてもきれいで感動しました。」

同じく谷口さんからは

「一つひとつの言葉に感情がこもっている、美しい声の歌でした。男女の掛け合いがとてもよく、いい声だな、と聴かせていただきました。ありがとうございました。」

1 C担任の加藤慶士先生からは、

「アカペラでもあれだけの声量で歌えることに感動しました。明日、曲と合わさるのを楽しみにしています。また、一つひとつの言葉を大切にしていることが伝わり、意味もとくやすかったです。思わず歌詞の意味を考えながら聴き入りました。1年生にとって、とても良い刺激になりました。本当にありがとうございました。」

との言葉をもらいました。これまで、「言葉の意味」や「ソプラノ・アルト・テノールの被せ合うような掛け合い、ハモり」を大切にしてきた皆にとって、うれしい言葉でしたね。

音楽担当の田村先生からも、

「音楽の授業が少なかった中、よく自分たちで音を聞いて練習しましたね。頑張りました。本番、全力で！応援しています！」

と力強いエールをいただいている。多くの人に応援してもらえること、ありがとうございます。

最後に、もう一度、詩を味わいましょう。

この気もちはなんだろう  
目に見えないエネルギーの流れが  
大地からあしのうらを伝つて  
ぼくの腹へ胸へそうしてのどへ  
声にならないさけびとなつてこみあげる  
この気もちはなんだろう  
枝の先のふくらんだ新芽が心をつつく  
よろこびだ しかしながらしみでもある  
いらだちだ しかもやすらぎがある  
あこがれだ そしていかりがかくれている  
心のダムにせきとめられ  
よどみ渦まきせめぎあい  
いまあふれようとする  
この気もちはなんだろう  
あの空のあの青に手をひたしたい  
まだ会つたことのないすべての人と  
会つてみたい話してみたい  
あしたとあさつてが一度にくるとい  
ぼくはもどかしい  
地平線のかなたへと歩きつけたい  
そのくせひとりで黙つていていたい  
大声でだれかを呼びたい  
この気もちはなんだろう

谷川 俊太郎



さあいよいよ本番です。悔いのないように最後の練習をしましよう。これまで伝えてきた、

- ①「この気持ちはなんだろう」の2回目を感情たっぷりに！
  - ②「僕の 腹へ ・・・」は男女のずれを楽しむように歌おう。それが一つになったときに、大きなエネルギーになります。最初のヤマ場。
  - ③ 「枝の先の・・・」細い物を連想して、緊張感を持って歌い始め、「ふくらんだ」でふくらませる。「こころ」子音を長めに。
  - ④「よろこびだ」から感情こめて・・・
- など、練習してきた書き切れない様々なことを意識し、文化会館に歌声を響かせましょう。でも、やっぱり最後に思うのは、

## **「観客の人たちの心に残る、私たちにできる最高の合唱をしよう！」**

という1点です。

これまで、何度も読んできた、複雑で矛盾している感情。それらを表現しましょう。1Cの人たちには届きました。自信をもって、気持ちよく、文化会館大ホールで歌いましょう！

私たちにとって、東中学校の皆さんにとって、最高の合唱祭になりますように・・・！

### **10月28日(金)の予定**

1限 道徳（エンディングセレモニー） 2限 数学 3限 理科 4限 美術 5限 国語 6限 英語

**連絡：**○新研究を必ず出しましょう。月曜日には「フェスティバル新聞」を書きます。日記等にメモを！

**宿題：**○新研究【英語】※自分の将来のために、きちんとやる。

### **【備忘録・最高の合唱祭にするために！】**

#### **(1) 【並び方】**

◎しっかり並べるように徹底的に追求！上手なクラスほど並び方がうまい。



#### **(2) 【歌い出し】**

◎どんな声をしているだろう、と歌い出しは注目されます。「Kおの気持ちは～」

#### **(3) 【終わり方】**

◎終わり方を工夫すると、曲全体がしまり、最後まで気を配って歌った満足感に浸ることができます。→♪田村先生からお褒めの言葉をもらったね！この調子！

#### **(4) 【曲の山】**

◎『春に』は「心のダムに～」が第1の山。「あの空の～最後まで」が第2の山です。最大限に盛り上げるようにしよう。（盛り上がるところを全員で楽しんで！）

#### **(5) 【入退場の印象】**

◎合唱祭は、入場から退場まで見られていることをみんなで自覚しよう！



#### **(6) 【演奏中の表情】**

◎「たった一人でも」下を向いてしまうと（無意識にやっちゃう？）、大変印象が悪くなる。歌う表情や視線の位置に注意しよう。視線は、篠原を通した会場の一番後の上へ！

#### **(7) 【心をひとつに】**

◎最後は、気持ちがひとつになれば、それが合唱にもあらわれ、聞く人にも感動を与えます！人に何かを伝えるのって、大変。だけど、伝わったら素敵です。がんばろう！